コンピューターの準備

著作権およびライセンス

Hewlett-Packard Company

P.O. Box 4010

Cupertino, CA 95015-4010

USA

ハードドライブの容量について

Microsoft® Windows® オペレーティングシステムがプリインストールされた HP および Compaq コンピューターのハードディスクドライブ領域は、製品仕様書、説明書、または箱に記載されているサイズよりも小さく表示されることがあります。ハードディスクドライブの製造販売元による記載および広告では、10 進法（ベース 10）で容量を表記しています。Microsoft Windows および FDISK などのその他のプログラムでは、2 進法（2 を基数とする進法）を使用しています。

10 進法では、1 MB は 100 万バイト、1 GB は 10 億バイトになります。2 進法では、1 MB は 104 万 8576 バイト、1 GB は 10 億 7374 万 1824 バイトになります。計算方法が異なるため、Microsoft Windows で表示されるサイズと広告に記載されているサイズが異なる場合があります。ハードドライブの保存容量は、広告に記載されているとおりです。

Microsoft Windows の [エクスプローラー] ツールやコンピューターのウィンドウで値が少なめに表示される理由は、ハードドライブ上にある 1 つのパーティションの情報のみが表示されるためです。パーティションには、システムリカバリ情報が含まれているものなど複数のパーティションがあります。

4 GB のメモリ構成のシステムに関する注意

32 ビットのオペレーティングシステムを実行するコンピューターでは、システムリソースの要件により、3 GB を超えるすべてのメモリを使用できない場合があります。

この制限は、HP および Compaq のシステムに限定されるものではありません。3 GB を超えるメモリはシステムリソースに使用されます。

メモリ合計の確認

システム BIOS には、搭載されている 4 GB 全体が表示されます。

1. コンピューターの電源を入れます。

2. [F10] を押します。BIOS のメニューが表示されます。搭載されているメモリの合計容量を確認してください。

目次

1 「知りたい/困った」を調べるには

カテゴリ	参照先
● コンピューターのセットアップ	コンピューターに付属の『クイック セットアップ』
● コンピューターの機能の使用に関するハウツービデオの表示	http://www.hp.com/supportvideos/（英語サイト）を表示してください
● コンピューターの使用 ● インターネットへの接続 ● 工場出荷時設定への復元	『コンピューターの準備』（このガイド）
● Microsoft Windows 7 オペレーティングシステムの使用方法の学習 ● Windows 7 のパスワード情報の検索 ● コンピューターのハードウェアとソフトウェアに関する最も一般的な問題のトラブルシューティング ● ドライバー更新プログラムへのリンクの検索 ● よくある質問の表示	ヘルプとサポート **［スタート］**→**［ヘルプとサポート］**の順にクリックするか、http://www.hp.com/go/win7/（英語サイト）を表示します
	Windows 7 のトラブルシューティングツール **1**. **［スタート］**→**［コントロール パネル］**→**［システムとセキュリティ］**の順にクリックします **2**. **［アクション センター］**で**［問題の発見と解決］**（トラブルシューティング）をクリックします
● お使いのモデルのコンピューター用の電子ユーザーガイドと仕様の検索 ● 詳細なトラブルシューティングのヘルプ情報の検索	HP のサポート Web サイト（http://www.hp.com/support/）
● コンピューターのコンポーネントのアップグレードまたは交換	『アップグレード ガイド』 **［スタート］**→**［すべてのプログラム］**→**［ユーザーガイド］**の順にクリックします
	このガイドが上の操作で利用できない場合は、http://www.hp.com/support/ を表示します（一部の国/地域のみ）

カテゴリ	参照先
● コンピューターの保証情報の検索 ● サポート窓口への連絡	コンピューターに付属の『サポート ガイド』 または **［スタート］→［すべてのプログラム］→［ユーザーガイド］**の順にクリックします
● Windows のコミュニティから最新情報およびヘルプの入手	http://www.hp.com/support/consumer-forum（英語サイト）
● テレビへの接続	『テレビの視聴および録画』（タイトルはモデルにより異なる場合がございます。） **［スタート］→［すべてのプログラム］→［ユーザーガイド］**の順にクリックします
	このガイドが上の操作で利用できない場合は、http://www.hp.com/support/ を表示します（一部の国/地域のみ）
● コンピューターの使用に役立つユーティリティの入手	**［PC ヘルプとツール］**フォルダー **［スタート］→［すべてのプログラム］→［PC ヘルプとツール］**の順にクリックします
● コンピューターのメンテナンス	HP Support Assistant : 自動更新、オンボード診断、およびアシスタント機能によってコンピューターのパフォーマンスを維持し、問題をすばやく解決します **［スタート］→［すべてのプログラム］→［HP］→［HP Support Assistant］**の順にクリックします
● 規定および安全に関する注意事項の検索	『規定および安全に関する情報』 **［スタート］→［すべてのプログラム］→［ユーザーガイド］**の順にクリックするか、または http://www.hp.com/ergo/（英語サイト）を表示します（一部の国/地域のみ）
● 人間工学的情報の検索	『快適に使用していただくために』 **［スタート］→［すべてのプログラム］→［ユーザーガイド］**の順にクリックするか、または http://www.hp.com/ergo/（英語サイト）を表示します

安全に関する情報

詳しくは、［**ユーザーガイド**］フォルダーにある『規定および安全に関する情報』を参照してください。［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**ユーザーガイド**］の順にクリックします。（一部モデルのみ）

警告！　感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

・水、埃、湿気、油煙などの多い場所に設置しないでください。内部の温度が上昇して、火災や感電の原因となることもあります。

・必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は、製品を安全に使用するために欠かせないものです。

・電源コードは、製品の近くの手が届きやすい場所にあるアースされたコンセントに差し込んでください。

・装置から電源を切り離すときは､電源コードをコンセントから抜いてください。レーザービームを直接浴びないようにするため、CD ドライブまたは DVD ドライブのエンクロージャを開けないようにしてください。

・電源装置は、コンピューターを購入した国/地域に対応するよう事前に設定されています。他の国/地域で使用する場合は、電源コンセントにコンピューターのプラグを差し込む前に、その国/地域の電圧条件を調べてください。

警告！　コンピューターは重たい場合があります。コンピューターを移動するときは、体を痛めないような適切な方法で持ち上げてください。

操作する人の健康を損なわないようにするため､『快適に使用していただくために』をお読みください。このガイドは、http://www.hp.com/ergo/（英語サイト）から入手できます。

2　コンピューターのセットアップ

注記：　一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

1. コンピューターは、本体の周囲に十分な間隔を空け、通気孔が塞がれないような場所に置いてください。ケーブルは、通路上、家具の下、または踏まれるような場所に敷設しないでください。
2. モニター、コンピューター、オプション製品などの電源コードはすべて、サージ防止機能、無停電電源機能 (UPS)、または同様の機能を持つサージ保安器に接続することを推奨します。コンピューターで TV チューナー、モデム接続、または電話接続を使用する場合は、それらの信号入力でもサージ保安器を使用してコンピューターを保護します。テレビケーブルまたは電話回線コードをサージ保安器に接続してから、コンピューターにサージ保安器を接続します。

   1 台のモニターに対してディスプレイケーブルを複数同時に接続してしまうと誤動作の原因となります。PC 本体と 1 台のモニターの接続は「HDMI、DVI、VGA または DisplayPort」いずれか 1 つのケーブルのみでご利用ください。

   また、「HDMI、DVI、VGA または DisplayPort」につきましては、お使いの機種構成により異なりますのでご注意ください。
3. オペレーティングシステムのアップデートをダウンロードしてインストールします。
   a. お使いのコンピューターで現在実行されているオペレーティングシステムとバージョンを調べます。

      ([**スタート**] → [**コントロール パネル**] の順にクリックし、[**システム**] をダブルクリックします。[Windows Edition] の下にオペレーティングシステムとバージョンが表示されます。)
   b. インターネットブラウザーを開き、http://www.hp.com/support/ にアクセスします。
   c. 必要に応じて国と言語を選択し、[**サポート & ドライバー**] をクリックします。
   d. [**ドライバー & ソフトウェア ダウンロード**] を選択し、お使いのコンピューターの製品名/製品番号をフィールドに入力して、[Enter] キーを押します。
   e. 必要に応じて、[**製品の検索結果**] からお使いのコンピューターのモデルを選択します。
   f. コンピューターのオペレーティングシステムを選択します。
   g. ダウンロードする各更新プログラムの横にある [**ダウンロード**] をクリックします。
   h. 画面の説明に沿って操作し、ダウンロードした各更新プログラムをインストールします。
4. 追加の印刷物や最新情報が梱包箱に入っていないか確認します。

5. [ユーザーガイド] フォルダーにある『規定および安全に関する情報』を参照します。(一部モデルのみ)
6. 正しい作業環境の整え方や、作業をする際の姿勢、健康上/作業上の習慣、および電気的/物理的安全基準についての情報については、『快適に使用していただくために』を参照してください。**[スタート]** → **[すべてのプログラム]** → **[ユーザーガイド]** の順にクリックするか、http://www.hp.com/ergo/(英語サイト)を表示します。

コンピューターの保護

コンピューターへの脅威	コンピューターの機能
コンピューターまたはユーザーアカウントの不正な使用	ユーザーパスワード **パスワード**は、コンピューターの情報を保護するためにユーザーが指定する文字列です
セットアップユーティリティ、BIOS 設定、およびその他のシステム識別情報への不正なアクセス	管理者パスワード
コンピューターウィルス	ウィルス対策ソフトウェア コンピューターにプリインストールされている無料の試用版ウィルス対策ソフトウェアを使用すると、既知のウィルスを検出および駆除でき、多くの場合はウィルスの被害にあった箇所を修復できます。試用期間を過ぎた後も新しいウィルスから保護するには、延長アップデートサービスを購入します
データへの不正なアクセスおよびコンピューターに対して続く脅威	ファイアウォールソフトウェア ● Windows 7 には、ファイアウォールソフトウェアが含まれています ● コンピューターにプリインストールされているウィルス対策ソフトウェアにも、ファイアウォールソフトウェアが含まれています
	Windows 7 の重要なセキュリティアップデート Microsoft では、継続的に Windows 7 オペレーティングシステムをアップデートしています

コンピューターの初回セットアップを完了すると、ソフトウェアプログラムまたはハードウェアデバイスを追加できます。お使いのコンピューター用に新しいソフトウェアまたはハードウェアを購入する前に、オペレーティングシステム、メモリ、その他の要件の一覧を確認します。新しいソフトウェアをインストールするには、ソフトウェアの製造販売元の説明に沿って操作します。

注記： ライセンスのあるオリジナルのソフトウェアのみを使用してください。不正にコピーされたソフトウェアをインストールすると、動作が不安定になったり、コンピューターがウィルスに感染したり、違法行為を問われたりする危険性があります。

セキュリティ機能に抑止効果はありますが、盗難、誤った取り扱い、およびソフトウェアによる攻撃を完全に防ぐものではありません。

インターネットへの接続

インターネットに接続するには、以下の手順で操作します。

1. 『クイックセットアップ』の指示どおりにハードウェアを接続します。

2. インターネットサービスを設定します。

- インターネットサービスプロバイダー（ISP）に申し込みます。ISP のアカウントをすでに持っている場合、この手順は省略し、ISP からの指示に沿って操作してください。
- コンピューターの初回セットアップ時にインターネットサービスの設定を行わなかった場合は、[コントロール パネル] の [ネットワークとインターネット] からインターネットサービスの設定を行います。

  a. **［スタート］→［すべてのプログラム］→［オンライン サービス］→［オンライン接続］**の順にクリックします。

  b. 画面の説明に沿って操作し、ISP の選択とインターネットサービスのセットアップを行います。

  注記： [オンライン サービス]には ISP の一覧が表示されますが、他の ISP を選択するか、すでに持っているアカウントをこのコンピューターに設定しなおすことができます。既存のアカウントを設定しなおすには、ISP からの指示に沿って操作してください。

3. ISP 経由でインターネットに接続し、Web ブラウザーを開いてインターネットを参照します。

注記： インターネットへの接続に問題がある場合は、13 ページの「インターネットアクセス」を参照してください。

新しいコンピューターへのファイルおよび設定の転送

CD、DVD、メモリスティック、および外付けハードドライブを使用して、他のコンピューターから新しいコンピューターにファイルをコピーできます。
Windows 7 に含まれている Windows 転送ツールソフトウェア（一部のモデルのみ）を使用すると、ファイルおよび設定を記憶装置にコピーするか、または転送ツールケーブルを介して他のコンピューターから新しいコンピューターに直接コピーすることができます。転送ツールケーブルは、2 台のコンピューターを接

続して、Windows 転送ツールソフトウェアとともに使用するために特別に設計された USB ケーブルです。

注記： 転送ツールケーブルは別売です。標準の USB ケーブルは使用できません。

ファイルおよび設定を転送するには、以下の手順で操作します。

1. ［**スタート**］をクリックし、**[検索の開始]** ボックスに「Windows 転送ツール」と入力して［**Windows 転送ツール**］をクリックします。
2. Windows 転送ツールウィザードの画面の説明に沿って操作し、ファイルを新しいコンピューターに転送します。

注記： 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

3 トラブルシューティングおよびメンテナンス

モニターやプリンターなどの周辺機器に固有の問題については、製品の製造販売元が提供する説明書を参照してください。以下の表に、コンピューターの設置、起動、または使用時に発生する可能性がある問題および考えられる解決策を示します。

トラブルシューティングのオプションについて詳しくは、1 ページの「「知りたい/困った」を調べるには」を参照してください。

コンピューターが起動しない

トラブル	解決方法
ハードドライブのエラーメッセージが表示される	コンピューターを再起動します **1**. キーボードの [Ctrl] キー、[Alt] キー、および [Delete] キーを同時に押します **2**. [シャットダウン] ボタンの隣の矢印ボタン→［**再起動**］の順にクリックします **または、電源**ボタンを 5 秒以上押したままにしてコンピューターの電源を切ってから、**電源**ボタンを押してコンピューターを再起動します **3**. Windows が起動する場合は、すべての重要データを直ちにバックアップハードディスクドライブにバックアップします **4**. Windows を起動できたかどうかをサポート窓口に連絡します ハードディスクドライブまたはシステムボードの交換が必要な場合があります

トラブル	解決方法
コンピューターの電源が入らない、または起動しない	コンピューターを外部電源に接続しているケーブルが、正しく差し込まれていることを確認します。コンピューターを外部電源に接続しているケーブルが正しく差し込まれていて、電源コンセントが機能している場合、コンピューター背面にある電源装置のランプが緑色に点灯します。ランプが点灯しない場合は、サポート窓口にお問い合わせください
	ディスプレイ（モニター）に何も表示されない場合は、モニターが正しく接続されていない可能性があります。モニターコネクターをコンピューターに接続してしっかりと差し込み、電源を入れます。9 ページの「ディスプレイ（モニター）」を参照してください
	電源コンセントに別の電気装置を接続して、コンセントが正しく機能しているかテストします
コンピューターがロックされ応答していないように見える	Windows の **［タスク マネージャー］** で応答していないすべてのプログラムを閉じるか、またはコンピューターを再起動します **1**. キーボードの [Ctrl] キー、[Alt] キー、および [Delete] キーを同時に押します **2**. **［タスク マネージャーの起動］** をクリックします **3**. 応答していないプログラムを選択して **［タスクの終了］** をクリックします
	プログラムを終了しても解決しない場合は、以下の手順でコンピューターを再起動します **1**. キーボードの [Ctrl] キー、[Alt] キー、および [Delete] キーを同時に押します **2**. [シャットダウン] ボタンの隣の**矢印**ボタン→ **［再起動］** の順にクリックします **または、電源**ボタンを 5 秒以上押したままにしてコンピューターの電源を切ってから、**電源**ボタンを押してコンピューターを再起動します

電源

トラブル	解決方法
無効なシステムディスク、非システムディスク、またはディスクエラーに関するメッセージが表示される	ドライブの動作が停止したら、ディスクを取り出し、キーボードのスペースキーを押します。これで、コンピューターが起動します

トラブル	解決方法
電源ボタンを押してもコンピューターの電源が切れない	コンピューターの電源が切れるまで、**電源**ボタンを押したままにします。電源設定を確認します
コンピューターが自動的にシャットダウンする	● コンピューターが過熱している可能性があります。室温と同じくらいになるまでコンピューターを冷却します ● コンピューターの通気が遮られておらず、内部ファンが動作していることを確認します。17 ページの「メンテナンス」の「埃、汚れ、熱からのコンピューターの保護」を参照してください（コンピューターによっては、内部ファンがない場合もあります）

ディスプレイ（モニター）

トラブル	解決方法
画面に何も表示されず、モニターの電源ランプが点灯しない	モニター背面にある電源プラグと電源コンセントを接続しなおします
	モニターの**電源**ボタンを押します
画面に何も表示されない	キーボードのスペースキーを押すか、マウスを動かして、画面が再度表示されるようにします
	スリープボタン（一部のモデルのみ）またはキーボードの [Esc] キーを押して、スリープモードから復帰します
	電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます
	モニターのビデオコネクターに曲がっているピンがないかどうかをチェックします ● 曲がっているピンがある場合は、モニターコネクターケーブルを交換します ● 曲がっているピンがない場合は、モニターコネクターケーブルをコンピューターに接続しなおします
画面上の画像が大きすぎる/小さすぎる、またはぼやけている	Windows 7 でモニターの解像度設定を調整します **1**. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］の順にクリックします **2**. ［**デスクトップのカスタマイズ**］で、［**画面の解像度の調整**］をクリックします **3**. 解像度を必要に応じて調整し、［**適用**］をクリックします

注記： ここに示されている情報の他に、お使いのモニターに付属の説明書も参照してください

キーボードおよびマウス（有線）

トラブル	解決方法
キーボードのコマンドおよび入力操作がコンピューターに認識されない	マウスを使用してコンピューターの電源を切り、キーボードのケーブルをコンピューターの背面から抜き、接続しなおしてから、コンピューターを起動しなおします
有線マウスが動作しない、または検出されない	マウスケーブルをコンピューターから抜き、接続しなおします
	それでもマウスが検出されない場合は、コンピューターの電源を切り、マウスケーブルを抜き、接続しなおしてから、コンピューターを起動しなおします
テンキーの矢印キーを使用してカーソルを移動できない	キーボードの [Num Lock] キーを押して Num Lock ランプを消灯させ、テンキーの矢印キーが使用できるようにします
カーソルがマウスの動きに反応しない	キーボードを使用して、開いているすべてのプログラムの変更を保存し、コンピューターを再起動します **1**. [Alt] キーと [Tab] キーを同時に押し、開いているプログラムに移動します **2**. [Ctrl] キーと [S] キーを同時に押し、選択されているプログラムで行った変更を保存します（ほとんど（すべてではありません）のプログラムで、[Ctrl] ＋ [S] キーは、保存を行うためのキーボードショートカットです） **3**. 開いているすべてのプログラムで、手順 1 ～ 2 を繰り返して変更を保存します **4**. 開いているすべてのプログラムで変更を保存したら、キーボードの [Ctrl] キーと [Esc] キーを同時に押して、Windows の [スタート] メニューを表示します **5**. 矢印キーを使用して [シャットダウン] ボタンの隣の**矢印**ボタンを選択します。**[シャットダウン]** を選択して、[Enter] キーを押します **6**. シャットダウンが完了したら、マウスコネクターをコンピューターの背面から抜き、接続しなおしてから、コンピューターを起動しなおします

キーボードおよびマウス（無線）

<table>
<tr><th>トラブル</th><th>解決方法</th></tr>
<tr><td>無線キーボードやマウスが動作しない、または検出されない</td><td>

- 無線キーボードまたは無線マウスをレシーバーの受信範囲内で使用していることを確認します。受信範囲は、通常の使用時は約 10 m、初回セットアップ時または再同期時は 30 cm 以内です
- マウスがサスペンドモードに入っていないことを確認します。サスペンドモードは、20 分間操作が行われないと実行されます。マウスを再度有効にするには、マウスの左ボタンをクリックします
- キーボードおよびマウスの電池を交換します
- 以下の手順を使用して、キーボードおよびマウスとレシーバーとを再同期します

</td></tr>
<tr><td></td><td>以下の図に示されているレシーバー、無線キーボード、および無線マウスは一例であり、お使いのモデルによって異なる場合があります。重要：以下の手順では、無線キーボードおよび無線マウスは、レシーバーと同じ高さで、レシーバーから 30 cm 以内で、他のデバイスから干渉を受けない位置に配置します</td></tr>
<tr><td></td><td>

1. コンピューターの USB コネクターからレシーバーを抜いて、接続しなおします。お使いのモデルのコンピューターによっては、レシーバー専用のコネクターがある場合があります。可能な場合は、コンピューター前面の USB コネクターを使用します
2. マウスの底面で、電源スイッチ（**A**）がオンになっていることを確認し、**Connect**（接続）ボタン（**B**）を、レシーバーのランプが点灯するまで、または点滅しなくなるまで、5 ～ 10 秒程度押したままにします。レシーバーの接続セッションは 60 秒でタイムアウトします。接続が確立されており、レシーバーがタイムアウトしていないことを確認するには、マウスを動かして画面上での反応を見ます

   A
   B
3. マウスの接続が確立された後、キーボードの接続も確立する場合は、以下の手順に進みます
4. キーボードの裏面の **Connect** ボタンを、レシーバーのランプが点灯するまで、または点滅しなくなるまで、5 ～ 10 秒程度押したままにします

</td></tr>
</table>

スピーカーおよびサウンド

トラブル	解決方法
音量が異常に小さい、または十分でない	スピーカーがコンピューター背面のライン出力コネクター（黄緑色）に接続されていることを確認します（マルチチャンネルスピーカーの場合は、追加のオーディオコネクターが使用されています）。電源供給機能のないスピーカー（電池や専用の電源コードなど専用の電源がないスピーカー）を使用すると十分な音量が出ません。電源供給機能のないスピーカーを、電源供給機能付きのスピーカーに交換します
音が出ない	Windows 7 の場合 **1**. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**アクション センター**］→［**トラブルシューティング**］の順にクリックします **2**. ［**ハードウェアとサウンド**］で、［**オーディオ再生のトラブルシューティング**］をクリックします
	グラフィックスカードの HDMI（High-Definition Multimedia Interface）コネクター（一部のモデルのみ）を使用してモニターをコンピューターに接続する場合、コンピューターの初回セットアップ時にサウンドを聴くには、アナログスピーカーもコンピューターのオーディオライン出力コネクターに接続する必要があります。アナログスピーカーの接続方法については、『クイックセットアップ』を参照してください
	モニターの内蔵スピーカーを使用している場合は、モニターのフロントパネルの音量ボタンを使用して音量を調節します。フロントパネルのボタンを使用してオンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューを表示し、オーディオが有効になっていることと、音量が適切に設定されていることを確認します
	電源付き（アクティブ）スピーカーが接続されていて、その電源がオンになっていることを確認します
	コンピューターの電源を切り、スピーカーのケーブルを抜いて、接続しなおします。スピーカーがライン入力コネクターやヘッドフォンコネクターではなく、オーディオコネクターに接続されていることを確認します
	スリープモードから復帰させるには、**スリープ**ボタン（一部のモデルのみ）を押すか、**[Esc]**キーを押します
	ヘッドフォンがコンピューター（またはスピーカーシステム）に接続されている場合は、取り外します

インターネットアクセス

トラブル	解決方法
インターネットプログラムが自動的に起動しない	ご利用のインターネットサービスプロバイダー（ISP）にログインしてから、必要なプログラムを起動してみます
インターネットに接続できない	Windows 7 の場合 **1**. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**アクション センター**］→［**トラブルシューティング**］の順にクリックします **2**. ［**ネットワークとインターネット**］で、［**インターネットに接続します**］をクリックします
	ご利用のインターネット接続の種類に適したケーブルを使用していることを確認します。お使いのコンピューターには、イーサネットネットワークアダプター（ネットワークインターフェイスカードまたは NIC とも呼ばれます）が搭載されている場合があります。モデムは標準の電話回線を使用しますが、ネットワークアダプターはネットワークケーブルを使用してローカルエリアネットワーク（LAN）に接続されます。電話回線をネットワークアダプターに接続しないでください。また、ネットワークケーブルを電話線に接続しないでください。接続するとネットワークアダプターが損傷する場合があります
	無線ネットワークの接続ウィザードを実行します **1**. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ネットワークとインターネット**］→［**ネットワークと共有センター**］の順にクリックします **2**. ［**ネットワークと共有センター**］ウィンドウで、［**接続またはネットワークのセットアップ**］をクリックしてウィザードを開き、画面の説明に沿って操作します
	お使いのシステムにアンテナが外付けされている場合は、アンテナを動かしてみます。アンテナが内蔵されている場合は、コンピューター本体を動かしてみます
	後でもう一度接続してみるか、またはご利用のインターネットサービスプロバイダー（ISP）に問い合わせます

ソフトウェアのトラブルシューティング

ソフトウェアの問題を修復するには、以下の方法を試してみます。	● コンピューターの電源を完全に切り、もう一度入れます。これが最も簡単（かつ、多くの場合に最適な）方法です。 ● ドライバーを更新します（下の「デバイスドライバーの更新」を参照） ● Microsoft の [システムの復元] ソフトウェアプログラムとハードウェアドライバーのインストールを使用します（この表の「Microsoft の [システムの復元]」を参照）。コンピューターを、ソフトウェアがインストールされる前に使用していた構成に復元します ● ソフトウェアプログラムまたはハードウェアドライバーを再インストールします（この表の「ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール」を参照）。ソフトウェア（製品に付属している場合）またはハードウェアドライバーを出荷時設定に戻します ● [システムの復元]（20 ページの「システムリカバリ」を参照）を使用します。ハードドライブの内容を消去して再フォーマットし、オペレーティングシステム、プログラム、およびドライバーを再インストールします。この操作を行うと、作成していたすべてのデータファイルが消去されます。
デバイスドライバーの更新	ドライバーを更新するには、また、新しいドライバーで問題が解決されない場合にドライバーの以前のバージョンに戻すには、以下の手順で操作します。 **1**. ［**スタート**］をクリックします **2**. ［**検索の開始**］ボックスに「デバイス マネージャー」と入力して［**デバイス マネージャー**］をクリックし、［**デバイス マネージャー**］ウィンドウを開きます **3**. プラス記号（＋）をクリックして、更新または元に戻すデバイスを展開します（たとえば、[DVD/CD-ROM ドライブ] など） **4**. 目的の項目をダブルクリックします（たとえば、[HP DVD Writer 640b] など）。 **5**. ［**ドライバー**］タブをクリックします **6**. ドライバーを更新する場合は、［**ドライバーの更新**］をクリックし、画面の説明に沿って操作します **または**、ドライバーを以前のバージョンに戻す場合は、［**ドライバーを元に戻す**］をクリックし、画面の説明に沿って操作します

<table>
<tr><td rowspan="3">Microsoft の [システムの復元]</td><td>コンピューターにインストールしたソフトウェアが原因と考えられるトラブルが発生した場合は、[システムの復元] を使用して、コンピューターを以前の復元ポイントに戻します。復元ポイントは手動で設定することもできます。

注記： システムリカバリプログラムを使用する前に、必ず [システムの復元] を実行してください。

一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。</td></tr>
<tr><td>［システムの復元］を開始するには、以下の手順で操作します
1. 開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. ［スタート］をクリックして［コンピューター］を右クリックし、［プロパティ］をクリックします
3. ［システムの保護］→［システムの復元］→［次へ］の順にクリックし、画面の説明に沿って操作します</td></tr>
<tr><td>復元ポイントを手動で追加するには、以下の手順で操作します。
1. 開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. ［スタート］をクリックして［コンピューター］を右クリックし、［プロパティ］→［システムの保護］の順にクリックします
3. ［保護設定］で、復元ポイントを作成するディスクを選択します
4. ［作成］をクリックし、画面の説明に沿って操作します</td></tr>
</table>

ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール

工場出荷時にインストールされたソフトウェアプログラムまたはハードウェアドライバーのどれかが破損した場合は、[リカバリ マネージャ] プログラムを使用して再インストールできます（一部のモデルのみ）。

注記： コンピューターに同梱されている CD または DVD からインストールしたソフトウェアプログラムを再インストールする場合は、[リカバリ マネージャ] プログラムを使用しないでください。これらのプログラムは CD または DVD から直接再インストールしてください。

プログラムをアンインストールする前に、再インストールが可能であることを確認してください。もともとインストールした場所（ディスクやインターネットなど）で現在も利用できることを確認します。または、対象のプログラムが、[リカバリ マネージャ] から再インストールできるプログラムの一覧に含まれていることを確認します。

注記： 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

[リカバリ マネージャ] でインストール可能なプログラムの一覧を確認するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]** → **[すべてのプログラム]** → **[リカバリ マネージャー]** → **[リカバリ マネージャー]** の順にクリックします。確認画面が表示されたら、**[はい]** をクリックしてプログラムを続行します
2. **[早急に手助けが必要]** で、**[ソフトウェア プログラムの再インストール]** をクリックします
3. [ソフトウェア プログラムの再インストーラへようこそ] 画面で、**[次へ]** をクリックします。プログラムの一覧が表示されます。該当するプログラムがあるか確認します

[リカバリ マネージャー] を使用してプログラムを再インストールするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]** → **[すべてのプログラム]** → **[リカバリ マネージャー]** → **[リカバリ マネージャー]** の順にクリックします
2. **[ソフトウェア プログラムの再インストーラへようこそ]** 画面で、**[ソフトウェア プログラムの再インストール]** → **[次へ]** の順にクリックします
3. インストールするプログラムを選択して **[次へ]** をクリックし、画面の説明に沿って操作します
4. 再インストールが完了したら、コンピューターを再起動します。**最後の手順を省略しないでください。**ソフトウェアプログラムまたはハードウェアドライバーのリカバリが完了したら、コンピューターを再起動する必要があります。

ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール	プログラムをアンインストールするには、以下の手順で操作します。 **1**. すべてのソフトウェアプログラムおよびフォルダーを閉じます。 **2**. 破損したプログラムをアンインストールします。 **a**. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］の順にクリックします **b**. ［**プログラム**］で、［**プログラムのアンインストール**］をクリックします **c**. 削除するプログラムを選択し、［**アンインストール**］をクリックします **d**. アンインストールの手順を続行する場合は、［**はい**］をクリックします

メンテナンス

単純なメンテナンスを実行し、コンピューターが最高のパフォーマンスで動作するようにすることが重要です。

毎週	ソフトウェアのクリーンアップ	**［ディスク クリーンアップ］**、または他社製の安全なクリーニングツールを使用して、システムの動作を低下させる原因となる、蓄積された不要なファイルや一時ファイルを削除します。また、不要になったプログラムを確認して、それらをアンインストールします
	デフラグ	**［ディスク デフラグ］**プログラムを実行して、ハードディスクを最適な状態に保ち、システムパフォーマンスを向上させます。この作業を頻繁に実行しても、システムに害を与えることはありません
	ウィルススキャン	完全なウィルススキャンを毎週実行することによって、知らないうちに入り込む可能性があるウィルスをキャッチできます。ほとんどのウィルス対策製品には、これを自動的に追跡するスケジュール機能があります
毎月	ハードウェアのクリーンアップ	コンピューターの内部および外部をすべてクリーニングします
	ソフトウェアの更新	［**Windows Update**］を使用して、オペレーティングシステムのバグを修正し、パフォーマンスを向上させます。また、ハードウェアのドライバー更新プログラム、および使用しているプログラムの新しいバージョンの確認も行います
	Windows Update	［**Windows Update**］を毎月実行してアップデートをインストールします
	ハードディスクの診断	**ハードディスクの診断**を行うと、ハードディスクの障害を、被害が出る前に検出できる場合があります

毎年	システムリカバリ	コンピューターの使用方法にもよりますが、システムは、いつかは故障する可能性があります。**システムリカバリ**プログラムを使用して、インストールされていた Windows オペレーティングシステムをいったん完全に消去し、初めてシステムを起動したときの元の構成に復元することができます。システムリカバリを実行する前に、重要なデータファイルをバックアップします。詳しくは、20 ページの「システムリカバリ」を参照してください
必要に応じて	データのバックアップ	お使いのコンピューターにインストールされている CD または DVD 作成ソフトウェアを使用して、個人用ファイル、電子メールメッセージ、および Web サイトのお気に入りなどの重要な情報のバックアップディスクを作成（書き込み）できます。また、データを外部ハードディスクドライブに移動することもできます

埃、汚れ、熱からのコンピューターの保護	お使いのコンピューターシステムを埃、汚れ、および熱から守ることで、より長く使用できます。埃、ペットの毛やその他のごみが積もることで、部品が過熱したり、キーボードやマウスの動きが滑らかでなく効率が悪くなったりします。埃やごみが付いていないかどうか、システムを 1 か月に 1 回確認し、3 か月に 1 回程度クリーニングしてください。クリーニングの詳細な手順について詳しくは、http://www.hp.com/support/ を参照してください	
	コンピューターの通気孔のクリーニング	通気孔によってコンピューターおよびモニターが冷却されます。電池式の小型掃除機で通気孔をクリーニングしてください（電池式の掃除機を使用することで、感電を防止できます） **1.** コンピューター表面およびモニター表面の通気孔に掃除機をかけます **2.** コンピューターのコネクター（USB コネクター、イーサネットコネクターなど）の内部および周囲に付着したごみを取り除きます
	コンピューターおよびモニターのクリーニング	以下の手順に従って、コンピューターおよびモニターのクリーニングを行います **1.** コンピューターおよびモニターを電源から切り離します **2.** モニターの表面をクリーニングするには、乾いた清潔な布を使用します。**モニター画面には水分を付けないでください。**よりしっかりとクリーニングする場合は、静電気防止効果のあるスクリーンクリーナーを清潔な布に付けて使用します **3.** 乾いた清潔な布で、コンピューターの表面およびモニターの表面の埃を取り除きます **注記：** コンピューターまたはモニターの表面に付いたシールの粘着剤や液体を拭き取るには、イソプロピル（消毒用）アルコールを毛羽立ちのない布に付けて使用します
	キーボードおよびマウスのクリーニング	キーボードのキーをクリーニングする場合は、キーや内部のバネが外れないようにするため、電池式の掃除機を「弱」の設定で使用してください **1.** キーボードのキーの隙間および縁に掃除機をかけます **2.** 乾いた清潔な布にイソプロピル（消毒用）アルコールを付けて、キーボードのキーおよびその周囲をクリーニングします **3.** クリーニングワイプでマウスの本体およびコードを拭きます
		ローラーボール付きのマウスを使用している場合は、中のボールとローラーをクリーニングします **1.** マウスを裏返し、ボールカバーリングを反時計回りに回転してリンクを取り外し、ローラーボールを取り出します **2.** ローラーボールは石けんと温水でゆすぎます **3.** マウスの中にあるローラーは、イソプロピル（消毒用）アルコールで軽く湿らせた綿棒でクリーニングします **4.** ローラーボールとローラーが完全に乾いたら、ボールを元に戻してボールカバーリングを取り付けます

システムリカバリ

システムリカバリでは、ハードドライブの内容（作成したデータファイルを含む）を完全に消去して再フォーマットし、オペレーティングシステム、プログラム、およびドライバーを再インストールします。ただし、工場出荷時にコンピューターにインストールされていないソフトウェアは、手動で再インストールする必要があります。これには、コンピューターに同梱されているメディアからインストールしたソフトウェア、およびコンピューター購入後にインストールしたソフトウェアが含まれます。

注記： システムリカバリプログラムを使用する前に、必ず [システムの復元] を実行します。14 ページの「ソフトウェアのトラブルシューティング」の「Microsoft の [システムの復元]」を参照してください。

一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

システムリカバリの実行方法を以下から選択する必要があります。

- リカバリイメージ：ハードディスクドライブに格納されているリカバリイメージからシステムリカバリを実行します。リカバリイメージは、工場出荷時のソフトウェアのコピーが含まれたファイルです。リカバリイメージを使用したシステムリカバリの実行については、20 ページの「システムリカバリ」の「Windows 7 の [スタート] メニューからのシステムリカバリの開始」を参照してください。

  注記： リカバリイメージは、データ保存に使用できないハードドライブ領域を使用します。

- リカバリメディア：ハードディスクドライブに格納されているファイルから作成したリカバリメディア、または別売のリカバリメディアから、システムリカバリを実行します。リカバリメディアの作成については、20 ページの「システムリカバリ」の「リカバリメディアの作成」を参照してください。

システムリカバリのオプション	**システムリカバリ**は以下の順序で実行する必要があります **1**. ハードドライブを使用して Windows 7 の [スタート] メニューから実行します。 **2**. ハードディスクドライブを使用して、システムの起動中にキーボードの [F11] を押して実行します **3**. 作成したリカバリメディアから実行します **4**. HP のサポート窓口で購入したリカバリディスクから実行します。リカバリディスクの購入については、http://www.hp.com/jp/recoverykit/ を参照してください

Windows 7 の [スタート] メニューからのシステムリカバリの開始	**注意**： システムリカバリオプションによって、作成またはインストールしたすべてのデータまたはプログラムが削除されます。重要なデータはリムーバブルディスクまたは USB フラッシュドライブにバックアップしておいてください

コンピューターが機能しており、Windows 7 を使用できる場合は、以下の手順で**システムリカバリ**を実行します

1. コンピューターの電源を切ります。
2. モニター、キーボード、およびマウス以外に接続されている周辺機器（USB 接続機器、プリンターなど）を、コンピューターからすべて取り外します。
3. コンピューターの電源を入れます。
4. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**リカバリ マネージャー**］→［**リカバリ マネージャー**］の順にクリックします。確認画面が表示されたら、［**はい**］をクリックしてプログラムを続行します
5. ［**早急に手助けが必要**］で、［**システム リカバリ**］をクリックします
6. ［**はい**］を選択して、［**次へ**］をクリックします。コンピューターが再起動します

   注記： システムのリカバリパーティションが検出**されなかった**場合は、リカバリメディアを挿入するよう求められます。ディスクまたは USB フラッシュドライブを挿入し、［**はい**］→［**次へ**］の順にクリックします。コンピューターが再起動したら、リカバリディスクまたは USB フラッシュドライブからリカバリマネージャーを実行します。ディスクを使用する場合、次のシステムリカバリディスクを挿入するよう求められたら、ディスクを挿入します
7. コンピューターが再起動したら、リカバリマネージャーのようこそ画面がもう一度表示されます。［**早急に手助けが必要**］で、［**システム リカバリ**］をクリックします。ファイルをバックアップするよう求められ、まだバックアップを行っていない場合は、［**ファイルを最初にバックアップしてください**］ボタンを選択して、［**次へ**］をクリックします。それ以外の場合は、［**ファイルをバックアップせずに復元する**］ボタンを選択して、［**次へ**］をクリックします
8. システムリカバリが開始します。システムリカバリが完了したら、［**完了**］をクリックしてコンピューターを再起動します
9. セットアップを行い、デスクトップが表示されるまで待ちます。
10. コンピューターの電源を切り、すべての周辺機器を接続しなおして、コンピューターの電源を入れます。

システム起動中のシステムリカバリの開始	**注意：** システムリカバリオプションによって、作成またはインストールしたすべてのデータまたはプログラムが削除されます。重要なデータはリムーバブルディスクまたは USB フラッシュドライブにバックアップしておいてください
	コンピューターは機能するのに、Windows 7 を使用できない場合は、以下の手順で**システムリカバリ**を実行します **1**. コンピューターの電源を切ります。必要であれば、コンピューターの電源が切れるまで**電源**ボタンを押したままにします **2**. モニター、キーボード、およびマウス以外に接続されている周辺機器（USB 接続機器、プリンターなど）を、コンピューターからすべて取り外します。 **3**. **電源**ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます **4**. 起動中に HP Invent のロゴが表示されたら、**[ファイルをロードしています]** というメッセージが表示されるまで、キーボードの [F11] を繰り返し押します **5**. ［**早急に手助けが必要**］で、［**システム リカバリ**］をクリックします **6**. ファイルをバックアップするよう求められ、まだバックアップを行っていない場合は、［**ファイルを最初にバックアップしてください**］ボタンを選択して、［**次へ**］をクリックします。それ以外の場合は、［**ファイルをバックアップせずに復元する**］ボタンを選択して、［**次へ**］をクリックします **7**. システムリカバリが開始します。システムリカバリが完了したら、［**完了**］をクリックしてコンピューターを再起動します **8**. セットアップを行い、デスクトップが表示されるまで待ちます。 **9**. コンピューターの電源を切り、すべての周辺機器を接続しなおして、コンピューターの電源を入れます。

リカバリメディアからのシステムリカバリの開始	**注意：** システムリカバリオプションによって、作成またはインストールしたすべてのデータまたはプログラムが削除されます。重要なデータはリムーバブルディスクまたは USB フラッシュドライブにバックアップしておいてください リカバリメディアの作成については、20 ページの「システムリカバリ」の「リカバリメディアの作成」を参照してください
	リカバリメディアを使用して**システムリカバリ**を実行するには、以下の操作を行います **1**. コンピューターが動作する場合は、残しておきたいすべてのデータファイルを DVD または USB フラッシュドライブにバックアップし、ドライブトレイからバックアップメディアを取り出します **2**. リカバリ DVD を使用する場合は、『リカバリディスク #1』を DVD ドライブトレイに挿入し、トレイを閉じます。リカバリ USB フラッシュドライブを使用する場合は、USB フラッシュドライブを USB コネクターに挿入します **3**. コンピューターが動作している場合は、[**スタート**] → [シャットダウン] ボタンの隣の**矢印**ボタン→ [**シャットダウン**] の順にクリックします。コンピューターが応答しない場合は、コンピューターの電源が切れるまで、約 5 秒間**電源**ボタンを押したままにします **4**. モニター、キーボード、およびマウス以外に接続されている周辺機器（USB 接続機器、プリンターなど）を、コンピューターからすべて取り外します。 **5**. **電源**ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます。リカバリ DVD を使用する場合は、ディスクからリカバリマネージャーが自動的に起動します。手順 7 に進んでください **6**. USB フラッシュドライブからシステムリカバリを実行する場合は、[Esc] キーを押したままコンピューターの電源を入れて、起動メニューを表示します。矢印キーを使用して USB デバイスを選択し、[Enter] キーを押して USB デバイスから起動します **7**. システムリカバリをメディアとハードディスクドライブのどちらから行うかを選択するウィンドウが表示された場合は、メディアを選択し、[**次へ**] をクリックします **8**. [**早急に手助けが必要**] で、[**購入時の状態にコンピュータを復元**] を選択します **9**. ファイルをバックアップするよう求められ、まだバックアップを行っていない場合は、[**ファイルを最初にバックアップしてください**] ボタンを選択して、[**次へ**] をクリックします。それ以外の場合は、[**ファイルをバックアップせずに復元する**] ボタンを選択して、[**次へ**] をクリックします **10**. 次のリカバリディスクを挿入するよう求められたら、ディスクを挿入します。 **11**. リカバリマネージャーの処理が完了したら、システムからすべてのリカバリディスクを取り出します **12**. [**完了**] をクリックしてコンピューターを再起動します

リカバリメディア	リカバリメディアは、空の DVD ディスクまたは USB フラッシュドライブのどちらか一方で作成できます（両方で作成することはできません）。リカバリメディアは、ハードディスクドライブに格納されているリカバリイメージから作成します。このイメージには、工場出荷時にコンピューターにインストールされていたオペレーティングシステムおよびソフトウェアプログラムのファイルが含まれています。お使いのコンピューターで作成できるリカバリメディアは 1 セットのみです。また、作成したメディアはそのコンピューター**のみで**使用できます。安全な場所に保管してください **注記：** 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。
リカバリメディアの選択	● リカバリディスクを作成するには、コンピューターに DVD 書き込みドライブが搭載されている必要があります。また、高品質の空の DVD+R ディスクまたは DVD-R ディスクのみを使用する必要があります。 **注記：** CD、DVD+RW、DVD-RW、DVD+RW DL、DVD-RW DL、DVD+R DL、または DVD-R DL ディスクは、リカバリディスクの作成に使用**できません**。 ● リカバリディスクを作成する場合は、必ず高品質のディスクを使用してリカバリディスクセットを作成してください。ディスクに問題がある場合にはそのディスクを使用できませんが、これは異常ではありません。新しいディスクを挿入して再度試すように要求するメッセージが表示されます ● リカバリディスクに使用されるディスクの数は、お使いのモデルのコンピューターによって異なります（通常は 1 ～ 3 枚です）。リカバリディスク作成プログラムの画面上に、必要な空のディスクの数が示されます ● 代わりに、高品質の空の USB フラッシュドライブを使用して、リカバリ USB フラッシュドライブを作成することもできます。USB フラッシュドライブを使用する場合は、すべてのデータを保存するために必要なドライブ容量が示されます（最小で 8 GB） **注記：** リカバリメディアを作成する作業は、メディアに書き込まれた情報が正しいかどうかを確認するために、ある程度の時間がかかります。作業はいつでも中止できます。次にプログラムを実行するときは、中止した場所から再開されます

リカバリメディアの作成	リカバリディスクを作成するには、以下の手順で操作します。 1. 開いているすべてのプログラムを閉じます。 2. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**リカバリ マネージャー**］の順にクリックし、［**リカバリメディア作成**］を選択します。確認画面が表示されたら、［**はい**］をクリックしてプログラムを続行します 3. ［**空の DVD を使用してリカバリメディアを作成**］→［**次へ**］の順に選択します 4. 画面の説明に沿って操作します。作成したリカバリディスクにはラベル（リカバリ 1、リカバリ 2 など）を付けます
	リカバリ USB フラッシュドライブを作成するには、以下の操作を行います 1. 開いているすべてのプログラムを閉じます 2. USB フラッシュドライブをコンピューターの USB コネクターに挿入します 3. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**リカバリ マネージャー**］の順にクリックし、［**リカバリメディア作成**］を選択します 4. ［**USB フラッシュドライブを使用してリカバリメディアを作成**］→［**次へ**］の順に選択します 5. メディアの一覧から USB フラッシュドライブを選択します。リカバリドライブを作成するために必要な容量が示されます。USB フラッシュドライブに十分な容量（最小で 8 GB）がない場合、そのドライブは画面で選択できなくなります。［**次へ**］をクリックします **注記：** フラッシュドライブがフォーマットされ、保存されているファイルがすべて削除されます 6. 画面の説明に沿って操作します。USB フラッシュドライブにラベルを付けて、安全な場所に保管してください **注記：** リカバリメディアの作成に SD カード、メモリースティックなどのメディアカードは使用しないでください。メディアカードからシステムを起動できず、システムリカバリを実行できない可能性があります

4 カスタマーケア

製品情報

HP のサポート窓口にお問い合わせになる前に、以下の情報をお手元にご用意ください。

- 機種名
- システム（製品）番号

- シリアル番号（10 桁の英数字）
- ソフトウェアビルド番号（BID)
- オペレーティングシステム
- 購入日

今後必要になる場合がありますので、お買い上げの製品の情報を書き留めておいてください。

上記の最初の 4 項目（機種名、製品番号、シリアル番号、およびソフトウェアビルド番号）は、キーボードの[Ctrl] ＋ [Alt] ＋ [S] キーを同時に押すと表示できます。

サポート情報

製品登録をお忘れなく（一部モデルのみ）

http://www.hp.com/apac/register/ を参照してください。

※検索により製品名が表示されない場合は、登録対象外となります。

困ったときは

情報を入手したり、サポート窓口に問い合わせたりする場合は、以下の順序で行います。

1. コンピューターのセットアップおよび使用方法については、『クイックセットアップ』および製品のマニュアルを確認します。
2. ハードウェアおよびソフトウェアについて調べるには、[ヘルプとサポート センター] を使用します。［**スタート**］→［**ヘルプとサポート**］の順にクリックします。[ヘルプとサポート センター] には、役立つトラブルシューティング情報や以下のような情報が含まれています。
   - 電子メールでサポートを受ける方法
   - HP サポートエンジニアによるチャットサポートを受ける方法
   - サポート窓口の電話番号
3. ハードウェアに問題があると考えられる場合は、サポート窓口に問い合わせる前に、コンピューターにあらかじめインストール されているハードウェア診断ツールを実行します。［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**PC ヘルプとツール**］→［**ハードウェア診断ツール**］の順にクリックします。
4. オンラインでヘルプを参照するには、HP サポート Web サイト（http://www.hp.com/support/）を表示してください。

お客様へ

このたびは、HP のデスクトップコンピューターをご購入いただきありがとうございます。HP のコンピューターは、開発中に数多くの品質テストを通過するこ

とで厳しい品質基準を満たしています。HP はこの厳しい基準により、品質と信頼性の高さを認められています。

HP では、広範囲におよぶ品質テストを行うことで、すべてのコンピューターが工場出荷前に正しく動作することを確認しています。

HP では、製品の拡張およびアップグレードが、すべてのお客様にとって役立つものと考えております。HP 製のコンピューターは、お客様のニーズに合わせてアップグレード可能です。

ハードウェアのアップグレードは、コンピューターのセットアップが完了してから初めて行えます。セットアップの方法については、製品に付属の『クイックセットアップ』を参照してください。システムのセットアップおよび電源投入に関するトラブルが発生した場合は、直ちにこのガイドに記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。この作業は、システムのアップグレードを開始する前に、最初に行う必要があります。

このたびは、HP 製品をお買い上げいただきありがとうございました。本製品を有意義にご活用いただければ幸いです。

カスタマーサポート

ご連絡もご利用も容易な HP カスタマーサポートを利用することで、コンピューターを最大限にご活用いただけます。コンピューターに搭載されているツール、Web の情報、電話サポート、またはお近くの販売代理店から、必要な情報を入手できます。

お困りですか？HP にお任せください

このコンピューターは、お買い上げいただいたときから長期間にわたって正常に機能するように設計されています。ただし、複雑で高性能な装置のため、場合によっては、故障する可能性もあります。そのときは、HP にお任せください。

使用準備

コンピューターのセットアップおよび使用方法については、『クイックセットアップ』を参照してください。

お客様による問題の解決

コンピューターには、役に立つ情報が数多く含まれています。まずは Windows のヘルプを参照してください（[**スタート**] → [**ヘルプとサポート**] の順にクリックすることでアクセスできます）。ここでは、情報をより詳しく参照でき、問題解決のヒントを得ることができます。

[ヘルプとサポートセンター] では、お使いのコンピューターに関する HP からの最新情報を入手できます。また、HP から随時お届けするアップデート情報もご確認ください。

次に、HP の Web サイトをご利用ください。HP の Web サイトには最新ソフトウェア、使用に関するヒントやテクニック、よくある質問と回答、その他の情

報が掲載されています。このマニュアルに記載されているサポート Web サイトに移動し、お使いのコンピューターのモデルを検索してください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

最後に、ここまでの方法で問題が解決されない場合は、お住まいの地域の HP のサポート窓口で専門の担当者にお問い合わせください。

修理が必要な場合

コンピューターの修理、または部品の交換が必要な場合は、2 つの選択肢があります。

- ユーザー交換可能とされる多数の部品を、お客様自身で簡単に交換していただける場合もございます。（一部モデル/部品のみ）
- HP による修理が必要な場合は、HP のサポート窓口が作業を手配します。

このサービスは、保証期間中適用されます。

この保証には、一部制限および例外事項（ならびに重要な詳細事項）があります。詳しくは、『サポートガイド』の「ハードウェア限定保証規定」を参照してください。

お客様からのご依頼による保障規定の印刷

お使いの製品に適用される HP 限定保証規定は、コンピューターの [スタート] メニューまたは付属の CD/DVD に明示的に記載されています。一部の国または地域では、印刷物の限定保証規定が付属しています。印刷物として保証規定が提供されていない国または地域では、hp.com/go/orderdocuments/ でオンラインで申し込むか、Hewlett-Packard, MS POD, 11311 Chinden Blvd., Boise, ID 83714, U.S.A. または Hewlett Packard, POD, P.O. Box 200, Alexandra Post Office, Singapore 911507 宛てに郵送で申し込むことで、印刷物のコピーを入手できます。郵送で申し込む場合は、お使いの製品名および保証期間（シリアル番号ラベルに記載されています）、ならびにお客様のお名前および郵送先のご住所を明記してください。

環境への配慮

ご購入ありがとうございます。HP では品質、パフォーマンス、使いやすさに優れたコンピューターの開発に努めています。
さらにこのコンピューターは環境に配慮して設計されています。
いっそう環境を保護するために、ぜひご協力ください。

お客様にできること	HP が行うこと
古いコンピューターをリサイクルする HP では、使用済みの HP 製および他社製ハードウェアの回収プログラムを一部の地域で実施しています。規定要件およびお客様からの要望の違いに応じて、プログラムの実施条件や実施状況も地域により異なります。HP のリサイクルプログラムについては、HP の Web サイト（http://h50146.www5.hp.com/program/suppliesrecycling/jp/ja/hardware/household.asp）を参照してください。	環境に配慮した設計 お客様がこのコンピューターを永くご愛用いただいた後で廃棄するときのために、簡単に解体でき、できるだけ多くの部品をリサイクルできるよう設計しました。コンピューターの梱包箱もリサイクル可能です。
スクリーンセーバーを使わない スクリーンセーバーは、コンピューターがスリープ状態に入ることを阻止するため、電力を余計に消費してしまう場合があります。また、LCD のバックライトが点灯している時間が増えるため、モニターの寿命が短くなる可能性があります。	エネルギー効率の向上 このコンピューターには、HP の電源管理テクノロジーが搭載されています。これにより、非搭載のコンピューターと比較して最大 45% の省電力が実現します。最小限の電力のみ使用することで、電気代はもちろん、二酸化炭素の排出も削減できます。
電源設定を有効にしておく コンピューターに搭載されている電源管理ツールは、パフォーマンスに影響することなく電力の消費を最小限に抑えるように設定されています。この設定は有効のままにしておいてください。	より高品質、より少量の部材 HP では、お客様とご家族、そして地球環境を守るため、可能な限り安全な部材を全製品に使用しています。

Printed in

5 1 7 2 1 5 - 2 9 5